

国鉄技第34号  
令和7年5月27日

一般社団法人  
日本建設業連合会 会長 殿

国土交通省鉄道局 技術企画課長

令和8年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞、若手科学者賞  
及び研究支援賞受賞候補者の推薦について（依頼）

標記について、別添のとおり文部科学省より候補者の推薦依頼がありました。  
推薦に当たっては、別添「4. 推薦要領等 ○令和8年度の公募情報」を御参照のうえ、候補者を推薦し、令和7年7月4日（金）までに必要な申請書類を送付願います。

【書類提出先】

国土交通省鉄道局技術企画課 山本

〒100-8918 千代田区霞が関 2-1-3

TEL：03-5253-8546

e-mail：yamamoto-s569d@mlit.go.jp

7 文科振第 185 号  
令和 7 年 5 月 23 日

総務省大臣官房長  
財務省大臣官房長  
厚生労働省大臣官房長  
農林水産省大臣官房長  
経済産業省大臣官房長  
国土交通省大臣官房長  
環境省大臣官房長  
防衛省人事教育局長  
警察庁長官官房長  
各都道府県知事

殿

文部科学省研究振興局長  
塩見 みづ 枝

令和 8 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰（科学技術賞、若手科学者賞  
及び研究支援賞）受賞候補者の推薦について（依頼）

文部科学省は、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的として、科学技術分野の文部科学大臣表彰を行っています。

この度、令和 8 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰（科学技術賞、若手科学者賞及び研究支援賞）の受賞候補者について、下記のとおり推薦機関からの募集を行いますので、令和 7 年 7 月 22 日（火）17 時までに、文部科学省研究振興局長宛てに文書により推薦いただきますようお願いいたします。

本依頼につきましては、推薦機関のホームページ、機関誌等への掲載、貴下関係機関・関係者等へのメール送信など、積極的な広報・周知をお願いいたします。なお、若手科学者賞につきましては、出産・育児により研究に専念できない期間があった場合は、これを考慮した推薦を行うことが可能となっております。女性候補者の積極的な推薦についても、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

推薦に当たっては、文部科学省ホームページの「公募情報」及び「科学技術分野の文部科学大臣表彰」に掲載されている「令和 8 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補者を募集します」を御参照いただきますようお願いいたします。

なお、推薦がない場合、文部科学省研究振興局長宛て文書による回答は不要です。

## 記

### 1. 表彰対象

#### (1) 科学技術賞

##### 1) 開発部門

我が国の社会経済、国民生活の発展向上等に寄与する画期的な研究開発若しくは発明であつて、現に利活用されているものを行った個人若しくはグループ又はこれらの者を育成した個人

##### 2) 研究部門

我が国の科学技術の発展等に寄与する可能性の高い独創的な研究又は発明を行った個人又はグループ

##### 3) 技術部門

中小企業、地場産業等において、地域経済の発展に寄与する優れた技術を開発した個人若しくはグループ又はこれらの者を育成した個人

##### 4) 理解増進部門

青少年をはじめ広く国民の科学技術に関する関心及び理解の増進等に寄与し、又は地域において科学技術に関する知識の普及啓発等に寄与する活動を行った個人又はグループ

#### (2) 若手科学者賞

萌芽的な研究、独創的視点に立った研究等、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績をあげた40歳未満（出産・育児により研究に専念できない期間があった場合は42歳未満）の若手研究者個人

#### (3) 研究支援賞

##### 1) 研究開発マネジメント部門

科学技術の発展や研究開発の成果創出に向けて、研究開発マネジメント活動を通じて研究開発の推進に寄与する活動を行い、顕著な功績があったと認められる個人又はグループ

##### 2) 高度技術支援部門

科学技術の発展や研究開発の成果創出に向けて、高度で専門的な技術的貢献を通じて研究開発の推進に寄与する活動を行い、顕著な功績があったと認められる個人又はグループ

### ※科学技術分野の文部科学大臣表彰の制度見直しについて

科学技術分野の文部科学大臣表彰では社会の変化への対応や、より一層の研究開発者の意欲向上、確保・育成のために随時制度見直しを行っており、科学技術賞及び研究支援賞について、令和8年度表彰から、以下の部門の廃止・設置を実施します。

#### ・科学技術賞科学技術振興部門の廃止について

近年推薦数も少なく、また研究部門等への推薦が可能と考えられることから、科学技術賞科学技術振興部門を廃止します。

#### ・研究支援賞の部門設置について

研究開発マネジメント人材と技術職員を表彰するものであるとの位置づけを明確化するために、研究支援賞の下に「研究開発マネジメント部門」及び「高度技術支援部門」を設置します。

## 2. 推薦期間

令和7年5月23日（金）～令和7年7月22日（火）

## 3. 申請書類の提出方法及び提出先

推薦機関においてとりまとめの上、Box システム及び郵送により申請書類を提出してください。  
（推薦要領に添付の「申請書類チェックリスト」を確認の上、提出してください。）

<提出先：Box システム>

<https://forms.office.com/r/TyskqDG2GZ>

<提出先：郵送>

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2 文部科学省研究振興局振興企画課奨励室

## 4. 推薦要領等

○科学技術分野の文部科学大臣表彰

※募集・受賞（受賞者一覧）に関する内容を掲載しています。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/jinzai/hyoushou/1414653.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/hyoushou/1414653.htm)



○令和8年度の公募情報

※令和8年度推薦要領（申請書類様式を含む。）、昨年度からの主な変更点、  
推薦機関一覧、リーフレット、説明会の案内等を掲載しています。

なお、リーフレットは、公報・周知に積極的に御活用いただきますようお願いいたします。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/boshu/detail/000029536.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/000029536.htm)



（担 当）

文部科学省研究振興局振興企画課奨励室 竹内、白須、齋藤

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

電 話：03-5253-4111（内線 4071）

E-mail：sinsyore@mext.go.jp